



平成23年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 東亜石油株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5008 URL <http://www.toaoil.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務担当取締役 (氏名) 白木 郁 (TEL) 044 (280) 0600  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第2四半期の連結業績 (平成23年1月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第2四半期	15,974	△7.1	931	△2.5	743	25.8	352	80.5
22年12月期第2四半期	17,195	△10.6	954	863.0	591	—	195	△50.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第2四半期	2 83	—
22年12月期第2四半期	1 57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第2四半期	112,056	23,999	19.6	176 27
22年12月期	126,552	24,031	17.4	177 30

(参考) 自己資本 23年12月期第2四半期 21,930百万円 22年12月期 22,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	—	0.00	—	4.00	4.00
23年12月期	—	0.00	—	—	—
23年12月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年12月期の連結業績予想 (平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	32,860	△8.1	2,330	△29.2	1,730	△36.2	850	△39.0	6 83	

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 — 社（ ）、除外 — 社（ ）

（注） 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

（注） 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

（注） 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年12月期 2 Q	124,435,000株	22年12月期	124,435,000株
② 期末自己株式数	21,824株	22年12月期	21,821株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	124,413,176株	22年12月期 2 Q	124,414,648株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項はP. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書【第2四半期連結累計期間】	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年1月～6月）におけるわが国の経済は、一部で持ち直しの動きがみられていたものの東日本大震災の深刻な影響により大企業・製造業の景況感が5四半期ぶりにマイナスになりました。震災後の鉱工業生産は一般の想定を上回るペースで改善しており、景気はV字回復するとの見通しも出てきておりますが、夏場の電力不足懸念、欧米における先行き不透明感や中国経済に減速感が見られることなど国内外の懸念材料が山積しており、国内経済は楽観できない状況が続くものと思われま

す。当社が営む石油事業の事業環境においては、震災による一時的な影響はあるものの国内石油需要の構造的減少が継続している状況に何ら変化はありません。当社グループといたしましては、引き続き石油事業並びに電気事業を通じて可能な限り復旧・復興に向けて支援を行っていくとともに、更なる付加価値最大化およびコスト競争力強化に向けて努力していく所存であります。

当第2四半期連結累計期間において、京浜製油所の各装置は順調に操業を続け、原油および原料油処理量は、4,875千キロリットル（前年同四半期比 29.2%増）となりました。また、株式会社ジェネックス水江発電所は、順調に操業を続け電力逼迫下最大限の発電を行いました。

第2四半期累計期間の業績に関しては、第1四半期同様製品市況が維持され原油精製委託契約に基づく精製マージンが堅調に推移しました。一方で発電設備に供給される燃料コストは前年同四半期に比べ上昇しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高15,974百万円（前年同四半期比 7.1%減）、営業利益931百万円（前年同四半期比2.5%減）、経常利益743百万円（前年同四半期比25.8%増）、四半期純利益352百万円（前年同四半期比80.5%増）となりました。

### (2) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの通期業績予想につきましては、想定される諸要素による業績への影響を勘案し判断しております。

平成23年1月31日に公表した平成23年12月期の連結業績予想に変更はございません。今後、業績予想の修正が必要になった場合は速やかに開示致します。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ① 会計処理基準に関する事項の変更

（資産除去債務に関する会計基準の適用）

第1四半期連結会計期間から「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

この変更による損益への影響はありません。

#### ② 表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,927	4,372
売掛金	2,512	3,108
たな卸資産	2,008	2,328
立替揮発油税等	41,259	53,792
その他	1,574	2,528
流動資産合計	52,281	66,130
固定資産		
有形固定資産		
構築物(純額)	7,311	7,603
機械及び装置(純額)	23,346	25,658
土地	19,430	19,430
その他(純額)	5,450	4,052
有形固定資産合計	55,538	56,745
無形固定資産	164	207
投資その他の資産	4,072	3,469
固定資産合計	59,775	60,422
資産合計	112,056	126,552
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	74	426
短期借入金	27,985	30,363
未払揮発油税等	39,294	51,230
引当金	323	313
その他	4,982	5,365
流動負債合計	72,659	87,699
固定負債		
長期借入金	7,419	8,287
退職給付引当金	2,057	1,956
特別修繕引当金	2,025	2,061
修繕引当金	3,056	1,664
その他の引当金	13	19
その他	824	832
固定負債合計	15,397	14,821
負債合計	88,057	102,521

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,415	8,415
資本剰余金	4,687	4,687
利益剰余金	8,684	8,829
自己株式	△3	△3
株主資本合計	21,783	21,928
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	147	129
評価・換算差額等合計	147	129
少数株主持分	2,068	1,973
純資産合計	23,999	24,031
負債純資産合計	112,056	126,552

## (2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	17,195	15,974
売上原価	15,452	14,233
売上総利益	1,743	1,741
販売費及び一般管理費	788	810
営業利益	954	931
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	12	2
受取保証料	—	8
その他	12	8
営業外収益合計	27	21
営業外費用		
支払利息	179	160
固定資産処分損	173	4
その他	36	43
営業外費用合計	390	208
経常利益	591	743
特別利益		
前期損益修正益	74	—
たな卸資産売却益	—	2
特別利益合計	74	2
特別損失		
前期損益修正損	12	—
投資有価証券評価損	154	—
特別損失合計	167	—
税金等調整前四半期純利益	498	746
法人税、住民税及び事業税	30	324
法人税等調整額	237	△28
法人税等合計	268	295
少数株主損益調整前四半期純利益	—	451
少数株主利益	35	99
四半期純利益	195	352



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。